

【新分野海外展開支援事業】

株式会社OCC（海ブドウ養殖支援サービス事業の欧州展開：フランス）

企業情報

- 株式会社OCC
- 代表取締役社長 天久 進
- 住所 浦添市沢岬2-17-1



<http://www.occ.co.jp>

事業概要

■ 海外展開のきっかけ

- ✓ 海ブドウ養殖を自動化する装置を開発し、養殖支援サービスを提供している。その装置・サービスを利用し、世界中どこでも安心・安全な海ブドウの養殖を実施することができる。海外でも海ブドウの需要が高いところがあれば我々のサービスを展開できると考え、市場調査を実施したいと考えていた。

■ 事業概要（今回の事業内容）

- ✓ 環境意識・健康志向が高く、平均所得も高いフランス・パリにて海ブドウのニーズ調査を実施した。調査方法はレストラン、スーパーなどでの試食及びアンケートの実施である。アンケートは直接、海ブドウの説明をしながら記入して貰った。



事業成果など

■ 海外展開の成果（調査、プロモーションの内容等）

- ✓ フランスでの海ブドウの需要がある事がわかった。全てのレストラン・スーパーが海ブドウの安定供給が可能であれば「是非」扱いたいというコメントを頂いた。調査後もより詳しい問い合わせを受けており、フランス側の本気度を感じる事ができている。

■ 今後の計画

- ✓ 海ブドウの需要がある事がわかったので、海ブドウの養殖装置の品質を上げていくのが急務である。海ブドウの扱いに不慣れな海外の環境でも十分に利用できるように操作性を単純化し、海外への輸送も簡単にできるように軽量化が必要。また、海ブドウの販売許可（検疫許可）の取得も課題である。



海外展開について

■ 海外展開の魅力

- ✓ 海外展開する事で市場規模が一気に拡大する可能性がある事がわかった。現在の海ブドウは沖縄で99%生産され、県内・日本国内で消費されるだけであるが、生産場所をアジア・欧州・北米・南米へと移す事が可能になれば、商圈も十分に拡大する可能性がある。沖縄生まれの海ブドウが自然環境に左右されずに世界中で生産され、世界中の人に食され、世界中の食卓に彩りを添える事ができるようにしていきたい。

■ 感想（良かった点、苦労した点など）

- ✓ 海ブドウ自体が海外で受け入れられるか当初はとても不安があった。しかしながら調査を進めていくうちに海ブドウが高評価を貰うのが当たり前の感覚に変わっていった。沖縄の優れた食材が脚光を浴びているうちに市場へと浸透させていきたいという思いが強い。次の一手を早く打つ必要があるが、実用化するまでにどうしても時間が掛かってしまう。それが歯がゆいところである。

メッセージ

■ 海外展開を検討している県内企業へのメッセージ

- ✓ 沖縄の優れた食材や技術を海外展開する事で、市場拡大に繋がるのはもちろんですが、海外の新たな視点を取り入れた商品・サービス展開に繋がると実感した。我々は人脈が無い状態で市場調査をスタートする事になったのだが、いろいろな方に助けて頂いて調査を実施する事ができた。さらに、この調査事業で得たご縁を活かして、別地域での海外展開も見えてきた。人と人が繋がる事で新たなビジネス展開の可能性も見えてきた。